
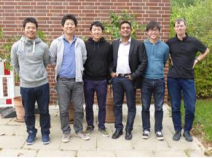

















平成27年度短期海外研修プログラム実施実績

No.	類型	プログラム名	国名	プログラム写真	派遣/連携先機関	期間	日数	プログラム概要	対象	参加人数	単位付与
1	研究・発表型	アメリカにおけるフォトニクス分野の国際学会及び学生支部への訪問を通じた研究交流	アメリカ		スタンフォード大学 シリコンバレー日本大学	5/8-5/25	18	フォトニクス分野における世界最大規模かつ最高レベルの国際会議 CLEO (Conference on Lasers and Electro-Optics) への参加、スタンフォード大学のフォトニクスグループとの研究交流、SPIE (the Society of Photo-Optical Instrumentation Engineers) などの大学学生支部との交流等を通して、Global IMAGINEERとしての専門性や創造性を高め、世界に貢献できる人材を育成する。	工学 (フォトニクス分野が専門の学生)	3	2
2	研究・発表型	ヨーロッパにおけるフォトニクス分野の国際学会及び学生支部への訪問を通じた研究交流	ドイツ		ミュンヘン工科大学 フリードリヒ・アレクサンダー大学 マックスプランク研究所量子光学・光科学 Laserzentrum Hochschule München	6/19-7/5	17	フォトニクス分野におけるヨーロッパ最大かつ最高レベルの国際会議 CLEO/Europe-EQEC (Conference on Lasers and Electro-Optics/European Quantum Electronics Conference) への参加やドイツ国内の大学及び研究所の SPIE (the Society of Photo-Optical Instrumentation Engineers) 等の学生支部との交流等を通して、Global IMAGINEER としての専門性や創造性を高め、世界に貢献できる人材を育成する。	工学 (フォトニクス分野が専門の学生)	4	2
3	研究・発表型	金属加工分野でのグローバル人材育成	マレーシア		トゥンク・アブドゥル・ラーマン大学	7/15-8/2	19	金属加工の基礎講義及び実習を経て、簡単な課題研究をトゥンク・アブドゥル・ラーマン大学の学生と共に実施する。その成果について英語でプレゼンテーションを行うことにより、国や文化が異なる学生と協働し、専門的知識や能力を活かして問題改善・解決に向けた提案ができる能力を身につける。	工学 U4, M1, 2 (金属加工研究生)	4	2
4	語学研修型	ハンブルク大学ドイツ語サマースクール	ドイツ		ハンブルク大学	8/1-8/31	31	全国から集まる日本人学生約60名、韓国・台湾人学生約40名と1か月間生活を共にし、ネイティブ講師によるレベル別のドイツ語講座、ドイツ文化体験、歴史的遺産等へのフィールドトリップに参加する。語学力や異文化理解力を身につけ、将来的に地域の国際交流に貢献できる人材やグローバルな環境で活躍できる人材を育成する。	全学 (ドイツ語学習歴が1年以上ある学生)	2	2
5	文化体験・交流型	PKNU International Summer School 2015	韓国		釜慶大学校	8/2-8/15	14	釜慶大学校が世界中の学術交流協定校の学生を対象に実施しているサマースクール。各国からの参加学生と共に韓国式茶道、テコンドー、伝統音楽、韓国料理等の文化体験や歴史的遺産等へのフィールドトリップを行う。釜慶大学校の学生バディや現地学生、多国籍の学生と共通言語である英語で交流を行い、異文化への理解を深める。	全学	1	1
6	専門分野型	オンドクズマユス大学医学部派遣	トルコ		オンドクズマユス大学	8/2-8/14 8/24-9/11	13 19	午前中は、トルコでも有数の充実した医療設備と高度医療を提供する大学附属病院にて病院見学・実習を行い、午後はトルコ語基礎講座を受講する。プログラムを通して、ヨーロッパの医療教育システムやトルコの地域医療システムの理解を目指す。また、非英語圏にて英語を使用して現地医学生や医師と交流することで、高度なコミュニケーション能力を涵養する。	医学 (医学科)	3	2
7	研究・発表型	化学分野におけるグローバル人材育成のためのプログラム	アメリカ		ノースダコタ州立大学	8/6-8/20	15	英語で自身の研究成果を発表し、現地学生の研究内容を聞いて意見交換を行い、化学分野において世界でも最先端の研究を行う米国での研究の進め方や発表方法について学ぶ。また、現地学生と共に化学分野の実験を行うことで、専門分野の知識・技術の向上に加え、外国語によるコミュニケーション力及び創造力を養う。	工学 (材料・生物)	1	2
8	文化体験・交流型	2015年度 Korean Summer Session	韓国		東亜大学校	8/9-8/22	14	東亜大学校が日本の学術交流協定校の学生を対象に実施しているサマースクール。全国から集まる日本人学生と共にレベル別の韓国語講座、伝統衣装、音楽、食文化等の体験、歴史的遺産等へのフィールドトリップを行う。東亜大学校の学生バディや日韓学生グループメンバーとの密な交流を通して、韓国文化への理解を深める。	全学	1	1
9	語学研修型	語学研修(英語)	オーストラリア		サザンクロス大学	8/15-9/13	30	大学附属の語学学校に所属し、ワイルドパークへの訪問、サーフィン体験、地元の学校での現地学生との交流など、広くオーストラリア文化に触れるアクティビティへの参加を通して英語で異文化について学ぶ。滞在中はホームステイを行い、習得した英語を日々の実践により研鑽し、コミュニケーション能力の向上を図る。	全学	8	2
10	専門分野型	海外研究機関における基礎医学実習	アメリカ		サンフォード・バーナム医学研究所	8/16-9/14	30	PCRやサブクロニング、ウェスタンブロッティング、免疫組織化学染色、マウス動物実験の手法を身につけ、分子生物学的手法や科学的な研究アプローチのノウハウを習得する。分子生物学研究と神経科学の最先端研究を英語圏で体験することで、新しい科学的発見に貢献できる医学研究者を養成する。滞在中は、一般家庭でのホームステイにより、英語コミュニケーション力と異文化理解力を強化する。	医学 U3 (医学科)	1	144h
11	研究・発表型	異なる研究分野間でのグローバル人材育成	台湾		中国医業大学	8/16-9/1	17	バイオデバイス、ナノ材料、細胞工学など、敢えて自分の専門とは異なる分野の研究室に滞在し、現地学生とともに実験やディスカッションを行う。日々の研究活動や発表会への参加を通して、論理的に思考し、発表するプロセスについて学ぶ。また、異なる研究分野の知識・背景を持つ現地学生との議論を通して、自分自身の研究への理解を深め、その後の研究活動に対するモチベーションの向上に繋げる。	工学 U4以上 (材料・生物・繊維)	3	2
12	研究・発表型	韓国研究・発表型プログラム	韓国		忠南大学校	8/17-8/27	11	国際学会 The ACEM15 international conference にて研究成果の発表を英語で行い、その結果を論文にまとめ学会誌に投稿することで、専門的知識・能力及び外国語コミュニケーション力を身につける。また、忠南大学校を訪問し、現地学生と研究に関する意見交換などの交流を行うことで、異文化に対する理解を深め、自身の研究に関する新たな知見を得る。	工学 U4, M1, 2 (材料)	2	2
13	研究・発表型	異なる研究分野間でのグローバル人材育成	中国		天津工業大学	8/17-8/30	14	バイオデバイス、ナノ材料、細胞工学など、敢えて自分の専門とは異なる分野の研究室に滞在し、現地学生とともに実験やディスカッションを行う。日々の研究活動や発表会への参加を通して、論理的に思考し、発表するプロセスについて学ぶ。また、異なる研究分野の知識・背景を持つ現地学生との議論を通して、自分自身の研究への理解を深め、その後の研究活動に対するモチベーションの向上に繋げる。	工学 U4以上 (材料・生物・繊維)	2	2
14	専門分野型	発達障害モデルとしてのCD38KOマウスの脳組織形態学的検討	オランダ		ユトレヒト大学医学センター	8/20-9/14	26	設備面等の研究環境が充実しているユトレヒト大学医学センターのMartien Kas & Peter Burbach研究室に滞在し、CD38KOマウス脳組織の形態学実験に従事する。研修を通じて海外の研究者及び学生との交流を深め、異文化交流に十分なコミュニケーション力を身につけるとともに、将来国際的に活躍できる医療人・医学研究者に必要なとされる科学的問題解決能力を養う。	医学 U3 (医学科)	1	2
15	語学研修型	語学研修(英語)	アメリカ		ポートランド州立大学	8/20-9/13	25	大学附属の語学学校に所属し、午前中は、英会話や発音、ボキャブラリーなど日本人の苦手な点に特化した授業、午後は「アメリカンポップカルチャー」、「ボランティアリズム」、または「ホスピタリティ・マネジメント」のテーマに基づく課外活動に参加する。滞在中はホームステイを行い、習得した英語を日々の実践により研鑽し、コミュニケーション能力の向上を図る。	全学	20	2
16	語学研修型	語学研修(英語)	ニュージーランド		ワイカト大学	8/22-9/13	23	大学附属の語学学校に所属し、午前中のGeneral Englishに加え、週2回は午後IELTS Preparation, EAP skills for university studies, Focus on reading and writingなどの選択クラスを受講する。週23時間の集中講座やホームステイなど、短期間でも集中的に英語力の強化が可能な環境に一定期間身を置くことで、確実に語学力の向上を目指す。	全学	9	2
17	専門分野型	海外研究機関における基礎医学実習	アメリカ		ノースウェスタン大学	8/22-9/7	17	アレルギー、免疫学の分野で世界的に有名なノースウェスタン大学耳鼻咽喉科研究室にて、気道上皮細胞におけるtissue plasminogen activatorの発現メカニズムに関する研究を行う。現地教員が行う基礎研究の見学及び毎日実施されている英語プレゼンテーションへの参加を通して、世界中から基礎研究を行うために集まる現役医師達の熱意を身近に感じ、各人が持つ研究者への将来像をより明確なものにする。	医学 U3 (医学科)	2	144h

No.	類型	プログラム名	国名	プログラム写真	派遣/連携先機関	期間	日数	プログラム概要	対象	参加人数	単位付与
18	専門分野型	チェンマイ大学との医学研修交流	タイ		チェンマイ大学	8/25-8/31 8/26-9/4 9/1-9/9	7 10 9	国内トップレベルの規模を誇るチェンマイ大学医学部での授業聴講、同大学附属病院・関連医療機関での見学ならびに医療実習等を通して、熱帯地域に特異な感染症や疫学について実地で学ぶことにより、現地の状況をより深く理解・習得する。また、プログラムの計画・実施を学生が主体的に行うことにより、自己学習力や問題解決能力を養成する。	医学 U1~4 (医学科)	3	1
19	研究・発表型	バイオ燃料の燃焼実験	ドイツ		物理学研究所	8/26-10/3	39	燃焼研究で著名な博士の研究グループに参加し、炭化水素燃料の着火性評価実験を行う。また、燃焼シミュレーションと比較して、燃料の着火メカニズムについて考えるほか、ドイツの大学にある燃焼研究室の見学を行う。実験や現地学生及び教員とのディスカッションを通じて、燃焼研究に関する最先端の情報・実験手法を学び、英語によるコミュニケーション能力の向上を目指す。	工学 U4以上 (機械)	3	2
20	専門分野型	海外研究機関における基礎医学実習	アメリカ		クリーブランド・クリニック	8/26-9/19	25	クリーブランド・クリニックの Department of Translational Hematology and Oncology Research において、血液悪性腫瘍の疾患関連因子(ゲノムの異常、標的遺伝子の発現変化)と発症・進展・転帰等の関連を探る基礎研究を行う。生命科学分野における米国の最先端の研究及び研究室を体験し、日本の現状及び医学分野の発展のために必要な基礎知識、人間関係、研究費獲得のための取組み等を理解する。	医学 U3 (医学科)	1	144h
21	専門分野型	IFMSA Research 交換留学プログラム	クロアチア		オシエク大学	8/27-9/28	33	オシエク大学医学部の研究室にて約1か月間、興味を持つテーマについて基礎医学研究・発表を行い、日本と異なる医療現場の実態について理解を深める。また、研究面においても、現地医学生や医師らとの交流の中で、異なる見識を交えた意見交換を行うことにより、新たな知見を得て、多角的に研究を行うための素養やコミュニケーション能力を身に付ける。	医学 (IFMSA会員学生)	1	144h
22	研究・発表型	異なる研究分野間でのグローバル人材育成	マレーシア		マレーシアプトラ大学	9/4-9/19	16		工学 U4以上 (材料・生物・繊維)	2	2
23	研究・発表型	異なる研究分野間でのグローバル人材育成	マレーシア		マラヤ大学	9/4-9/19	16	バイオデバイス、ナノ材料、細胞工学など、改めて自分の専門とは異なる分野の研究室に滞在し、現地学生とともに実験やディスカッションを行う。日々の研究活動や発表会への参加を通じて、論理的に思考し、発表するプロセスについて学ぶ。また、異なる研究分野の知識・背景を持つ現地学生との議論を通して、自分自身の研究への理解を深め、その後の研究活動に対するモチベーションの向上に繋げる。	工学 U4以上 (材料・生物・繊維)	1	2
24	研究・発表型	異なる研究分野間でのグローバル人材育成	マレーシア		モナシュ大学	9/4-9/19	16		工学 U4以上 (材料・生物・繊維)	1	2
25	研究・発表型	異なる研究分野間でのグローバル人材育成	台湾		国立成功大学	9/6-9/20	15		工学 U4以上 (材料・生物・繊維)	3	2
26	専門分野型	シーナカリンウィロート大学との交流プログラム	タイ		シーナカリンウィロート大学	9/6-9/20	15	MATLABを使って、画像処理等の情報処理プロジェクト開発を体験するほか、電気・情報系研究室を訪問し、施設・研究内容の調査や教員・学生との交流を通して、専門分野の基礎知識・技術を習得する。また、スポーツ研修やタイ文化体験、歴史・文化施設の視察等により、タイ文化を学び、現地学生との交流を深める。	工学 U3, 4, M1, 2 (電気・情報)	4	1
27	実践・インターンシップ型	原子力人材の国際性向上事業	オーストリア		国際原子力機構	9/13-12/13	92	文部科学省復興対策特別事業「国際原子力教育ネットワークによる戦略的原子力人材育成モデル事業」の海外インターンシップに参加する。国際機関にて、ウェブサイトの改善に向けた作業や放射性廃棄物処分に関する新しいガイダンス文書のドラフト作成、国際会議の手伝い等、実践的な活動に従事することを通して、優れた国際感覚、高いコミュニケーション能力や情報発信能力を有するグローバルな原子力人材を育成する。	大学院工学研究科 原子力・エネルギー 安全工学専攻	1	2
28	語学研修型	はじめてのタイ語研修プログラム	タイ		スリーバトゥム大学	9/15-9/29	15	午前中はスリーバトゥム大学でタイ人講師による初級タイ語やタイ文化の授業を受講し、挨拶、文化、時間・数、商品と買物等について、シチュエーション別にタイ語を習得する。午後はテーマ、調査先、調査方法を各自で設定して海外社会調査(基礎)を行い、レポートを作成する。これらの活動や現地学生との交流を通して、コミュニケーション力、異文化理解力に加え、日本人としてのアイデンティティを養う。	全学	30	2
29	専門分野型	英国の医療と高度実践看護師研修	イギリス		バーミンガム市立大学 レスター大学附属グレンフィールド病院 ロイヤルマーズデン病院 セントクリストファースホスピス	9/16-9/27	12	大学病院、がん専門病院、ホスピスにて見学実習や授業参加を行う。それぞれの領域における専門的医療・看護の実践について学ぶとともに、現地学生との交流を通して学習に対する姿勢や意欲に触れ、今後のモチベーション向上に繋げる。特にイギリスと日本における健康保険制度と医療サービスの特徴を理解し、両国の制度を踏まえた上で各々のシステムにおける最高・最善の医療の提供について考察する。	医学 U3 (看護学科)	8	1
30	研究・発表型	原子力人材の国際性向上事業	ベルギー		ベルギー国立原子力研究センター	9/30-3/1	154	日本学生支援機構(JASSO)ICI Education Co-operation Programme(ICI ECP)の「原子力分野における欧州・日本交換プロジェクト」に参加する。ベルギー国立原子力研究センターにて「新しい燃料用の性能評価を高速度炉に適用するための研究」に従事し、実験やスーパーバイザーとの議論を通して、研究テーマに関する豊富な知識や実践的英語力を兼ね備えたグローバルな原子力人材を育成する。	大学院工学研究科 原子力・エネルギー 安全工学専攻	1	2
31	研究・発表型	原子力人材の国際性向上事業	ドイツ		カールスルーエ工科大学	10/1-12/28	89	カールスルーエ工科大学にて、英語で行われる原子力発電所の廃止措置関連科目の受講及び廃止措置エンジニアリングに係る研究を行う。ドイツにおける廃止措置技術や課題について学び、関連施設の視察等を行うことを通して、今後の日本の廃止措置における課題を検討するほか、英語でのディスカッション及びプレゼンテーション能力を高め、グローバルな原子力人材を育成する。	大学院工学研究科 原子力・エネルギー 安全工学専攻	1	2
32	研究・発表型	西安オータムプログラム	中国		西安理工科大学	10/11-10/22	12	西安理工科大学にて開催される修士学生向けの研究課題中間報告会にて、自己の研究を英語で発表することで、実践的な英語力とプレゼンテーション力を習得し、現地学生の研究や研究に対する姿勢を知る機会とする。また、初級漢語や中国事情等の講義、文化施設や現地企業等へのフィールドトリップを通して、中国の歴史・文化に触れ、異文化理解を深める。	工学 原則M1, 2	9	2
33	研究・発表型	ボストン・サンフランシスコ オータムプログラム	アメリカ		マサチューセッツ大学ローウェル校 B-Bridge International, Inc.	11/26-12/10	15	企業経営者によるアントレプレナー講習やマサチューセッツ大学ローウェル校における研究討論会及び国際学会 MRS 2015 Fall Meeting におけるポスターセッションでの研究成果発表等を行う。海外の若手起業家、大学院生や研究者よりディスカッションの手法を学ぶとともに、専門分野について知識と経験を深め、新たな気づきを得て今後の研究に対するモチベーションの向上を図る。	工学 U4, M1, 2	3	2
34	語学研修型	語学研修(英語)	オーストラリア		ディーキン大学	2/10-3/6	26	オーストラリア国内でも評判の高い大学附属の英語学習センターで、週25時間の集中英語クラスを受講し、滞在中はホームステイを行う。毎週行われる課外授業では、グローバル企業や地元企業を訪問し教室外で英語を学習する。短期間で異文化を背景に持つ人とのコミュニケーションを効果的に行うための英語力を身に付ける。	全学	12	2

No.	類型	プログラム名	国名	プログラム写真	派遣/連携先機関	期間	日数	プログラム概要	対象	参加人数	単位付与
35	グローバル教養型	グローバル産業人材育成プログラム	タイ		タマサート大学	2/16-3/1	15	タイの文化や社会背景について学ぶ講義、フィールドワークへの参加や、タマサート大学生とパティを組み、朝食を共にすることを通して、異文化適応能力を養う。また、パティの協力のもと、日本企業が数多く進出するタイの産業経済に関するテーマ調査を行うことで、将来グローバル経済社会で活躍するための広い視野と能力を身につける。	全学	12	2
36	研究・発表型	テラヘルツ波について学ぶ実践的教育研究研修プログラム	フィリピン		フィリピン大学ディリマン校	2/17-3/17	30	電磁物理学についての実践的な教育・研究プログラムに参加する。最先端テラヘルツ(THz)波技術に関する課題研究、フィリピン物理学会での発表、テ・ラ・サール大学など他の教育研究機関や文化施設への訪問等を通して、電磁物理学についての専門能力、英語による実践的なコミュニケーション能力、問題解決能力を養う。	工学 M1以上 (光学、半導体物理学、 遠赤外領域の電磁 物理学、分光計測に 興味・関心があること)	1	2
37	語学研修型	語学研修(英語)	アメリカ		ポートランド州立大学	2/18-3/14	26	大学附属の語学学校に所属し、午前中は、英会話や発音、ボキャブラリーなど日本人の苦手な点に特化した授業、午後は「アメリカンポップカルチャー」、「ポランディアリズム」、または「ホスピタリティ・マネジメント」のテーマに基づく課外活動に参加する。滞在中はホームステイを行い、習得した英語を日々の実践により研鑽し、コミュニケーション能力の向上を図る。	全学	15	2
38	グローバル教養型	文化交流・産業調査プログラム	タイ		チャンカセム・ラチャバット大学	3/3-3/16	14	日本人学生とタイ人学生が数名ずつでグループを組み、与えられたテーマに基づく産業フィールド調査活動や異文化研修を行う。フィールド調査活動は、複数のワークショップにより段階的に完成度を高め、グループで成果発表を行う。ビジネス日本語学科で学ぶタイ人学生との協働を通して、異文化コミュニケーション力、国際協調性や課題解決能力を養う。	全学	8	2
39	専門分野型	大学院教育プログラム-スプリングプログラム	中国		上海理工大学	3/6-3/19	14	本学大学院工学研究科への進学を予定する工学部4年生及び工学研究科生等を対象とした、大学院における国際性豊かな高度技術者育成のための導入教育。初級中国語・中国文化講座、英語・日本語による工学系専門講義、海外企業経営・技術論講義、海外インターンシップ等への参加を通して、語学力と異文化理解力の向上ならびに実践的・国際的な思考力の育成を目指す。	工学 U4以上及び 短プログラム修了生 (本学大学院工学 研究科進学予定者)	17	6
40	専門分野型	海外研究機関における基礎医学実習	インド		クリスチャンメディカル大学	3/23-4/5	14	世界各国から研修生が集まるインド国内トップクラスの医科大学附属病院にて、海外医療の現場について新たな知見を得る。診療・外来・手術の見学等を通して、日本の医療との違いを省察し、また低所得者への医療や高度な地域医療等、地域特有の領域の診療について知識を深めることにより、今後、世界の医療の発展に貢献するモチベーションを高める。	医学 U3 (医学科)	2	144h